

講師プロフィール

山本 潤さん

看護師・保健師・公認心理師。SANE(性暴力対応看護師)、茨城県立医療大学保健医療学部 看護学科 助教。特定非営利活動法人 性暴力救援センター東京・理事。13歳から20歳までの7年間、実父から性暴力を受けたサバイバーとして被害者支援・刑法改正に携わる。2020年法務省性犯罪に関する刑事法検討会、2022年「法制審議会－刑事法（性犯罪関係）部会」委員。2023年不同意性交等罪制定に伴い、WWSC（World with sexual consent）で、日本に性的同意とバイスタンダー※1介入を広めるための研修※2を行う。



Photo by 佐藤光信

※1【バイスタンダー（第三者）】

バイスタンダーとは、緊急事態、犯罪事件、または犯罪事件につながる可能性のある状況を目撃し、支援を提供したり、何もなかったり、否定的な行動に加担したりする機会を持つ個人のこと（Banyard, Moynihan, Plante, 2007）

※2【バイスタンダー介入研修】

バイスタンダー（第三者）が性暴力や性的不正行為に適切に介入し、声を上げることによって、暴力のリスクを軽減するスキルを個人に提供する研修のこと（Bush, Bell, Coker, 2019; cf. Yamamoto, 2023）

トレーナーパートナー 修（しゅう）さん

幼少期に性被害に遭うも、自助グループや心理的技法を用いたワークショップ、ソーシャルアクションへの参加などを通じてバウンダリー※3を体得。現在はおもにサポートワーカーとしてGBV（ジェンダー・ベイスト・バイオレンス：ジェンダーに基づく暴力）の生存者の支援を行うとともに、「アファーマティブ・コンセント（積極的な性的同意）」を日本に定着させる取り組みに精力的に関わっている。

※3【バウンダリー】

個人の安心・安全を守るために、人のからだや持ちもの、気持ち、行動の周囲に引かれている目に見えない想像上の線（マイステップ：野坂，浅野，2016より）

企画運営



任意団体

みんなのあんしんできる場所 のあん

「頼れる寄る辺を設けたい」

のあんは、社会的養護経験者や若年女性、母子の居場所を開いての支援活動、定時制高校の校内居場所カフェ事業を行なっています。

＼お申込フォームはこちらから／



お申込み
お問合せ

任意団体

みんなのあんしんできる場所 のあん



noan.minna001@gmail.com